

# とねやま

## 編集・発行

大阪府立刀根山支援学校  
本校教育部・訪問教育部

☎06-6853-0200

精神医療センター分教室

☎072-847-6951

阪大病院分教室

☎06-6876-5229

関西医大滝井病院分教室

☎06-6995-5215

関西医大枚方病院分教室

☎072-845-7033

<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y>

## 「一年を振り返り」

校長 横山 強

12月を迎え振り返ると、今年も更に自然の猛威を感じさせられた一年でした。8月は集中豪雨による被害が日本各地で多発し、特に広島では大規模土砂災害が起きました。9月には御嶽山が噴火し、思いもよらない火山災害になりました。11月は長野県北部を震源とする強い地震が発生しました。被害に遭われた皆さまに心よりのお見舞いを申し上げます。

一方、テニス界では錦織圭さんが世界ランク第5位になりました。テニスで日本人がベストテンに入るなんて思ってもみませんでした。新しいコーチとの出会い、地道な努力、前向きな強い精神力、これらが揃ってそのプレイが多くの人々に感動を与えました。来年もさらに活躍されることを祈念します。

さて、本校は毎年継続して特色ある教育活動を行っています。地域貢献として「筋疾患児・者のための教育サミット」、「病気療養児の教育研修会」、「滝井セミナー」を開催し、ドクター等の講演に対して参加された方々から大変ご好評をいただきました。また、各部署の子どもたちは修学旅行や学習発表会等に準備から参加し最後まで成し遂げる貴重な体験をしました。

私が本校に着任して9か月が過ぎました。私自身はまだまだ勉強することがたくさんありますが、教職員一丸となって本校の良さを生かし、きめ細かな指導を通じて児童生徒の達成感や自己肯定感の醸成に努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻をお願いいたしますとともに、新しい年が皆さまにとって幸多きものになりますよう心からお祈り申し上げます。

教頭 田口 哲也

教頭 堀 茂樹

### ◎病気療養児童生徒の教育研修会

7月30日、大阪大学医学部附属病院分教室主催の「病気療養児の教育研修会」が開催されました。今回の内容は阪大病院小児科医師小垣滋豊氏による講演「重度心不全の子どもたちはいま」と分教室職員による実践報告「TV会議システムを使った情報学習の取り組み」でした。2年ぶりに開催した研修会でしたが、地域の小中学校、支援学校で病弱教育に携わっておられる先生方を中心に約60名の参加がありニーズの高さを感じさせていただきました。

### ◎滝井セミナー

8月7日、関西医科大学附属滝井病院分教室が中心となり第8回滝井セミナーが開催されました。今回は滝井病院小児科医師の柳本嘉時氏による講演「摂食障害～神経性無食欲症を中心に」と関西医科大学枚方病院小児科医師の谷内昇一郎氏による講演「学校生活における食物アレルギーの対応～いかに事故を防ぐか」でした。

毎年ご好評をいただいている滝井セミナーですが、今年も地域の小中学校および支援学校職員の皆さま235名のご参加をいただきました。

### ◎学校協議会報告

府立学校では、保護者や地域の方々との連携協力と学校の運営への参加を促進し、その意向を学校教育に反映させるため、学校協議会を設置しています。

本校の学校協議会委員は、刀根山病院、大阪大学、大阪教育大学、大阪滋慶学園、豊中市教育員会の先生方およびPTA代表の方をお願いしています。

本年度、第1回学校協議会は、6月23日(月)に開催しました。平成26年度学校経営計画に基づき、本校の重点目標として「一人ひとりの状況に応じた学力の向上」「安全で安心の学校づくり」「自分の生き方を考える力の育成」等について校長より説明させていただきました。

第2回の学校協議会は11月17日(月)に開催しました。学校経営計画の進捗状況について各部署・各分室からの報告及び、秋に実施した学校教育自己診断について中間報告をさせていただきました。

委員の皆さまからは、教育効果を高めるための児童生徒のアセスメントについて、学校教育自己診断結果の分析の方法等、たくさんのご提言をいただきました。ありがとうございました。

# 本校教育部

## 体育祭

9月20日(土)、体育祭が開催されました。生徒達は、みんな笑顔で登校！やる気満々、はやる気持ちに朝から落ち着かない様子。今年はみんなでアイデアを出し製作した新しいチームカラーのユニフォーム。みんなとても素敵でした。

今年のオープニングセレモニーの電動車いすによる演技は、昨年よりもさらにパワーアップし、見事に揃ってきれいな軌跡を見せてくれました。今年のスローガンの「ONE FOR TEAM・TEAM FOR ONE」を合言葉に、競技がスタートしました。

スティックでボールを取りあう新競技のメインでは、いつも確実に得点できるボールをミスショットしたり、高得点ボールをアウトにしたり波乱の展開となりましたが、それぞれの思いの詰まったスティックは輝いていました。鬼ごっこでは、N君親子が37秒という短時間記録を更新して全員アウト！観客の皆さんも大興奮でした。

グラウンドホッケーでは、D、Cチームは、見事な連携プレーをして得点を重ねました。午後のボウリングは、ボランティアさんも大活躍。ストライクとスペアの嵐で笑顔がこぼれました。最後の競技トリプルベースボールでは、ホームランの嵐！全員にMVP賞をあげたいくらい、みんな素晴らしいプレーをして、楽しく、盛り上がった体育祭でした。

応援、お手伝いに来てくださった皆様、本当にありがとうございました。



## 修学旅行



中学2年生と3年生の2人は、10月の修学旅行で名古屋に行きました。台風18号と19号の狭間で少し雨は降りましたが、雨具を一度も使うことなく予定通りに行くことができました。

1日目は、リニア鉄道館で歴代の新幹線に乗車したり、新幹線のチケットを作ったりしました。特にリニア体験で時速500km速度を疑似体験するブースでは、その速さに驚きでした。



2日目の名古屋港水族館では、白イルカの公開トレーニングやイルカショーを楽しみました。

自分たちで調べたお店で名古屋名物の味噌カツも堪能し、充実した2日間でした。

# 訪問教育部

## 運動会(愛仁会リハビリテーション病院)

10月31日、楽しみにしていた運動会が行われました。まずは入場行進。7人全員そろって開会式のスタートです。



今年流行の妖怪ウォッチの体操で準備運動。練習を重ねてきたのでリラックスしてできました。始めの「玉入れ」では、2分間で10個目指して頑張りました。次は「つり輪対決」(写真)です。妖怪ウォッチのキャラクターのついたつり輪を引っ張って落とします。それぞれの点数は後で発表され合計点を競います。応援合戦の後、すぐろくのコマが進むと変身できる「ハロウィンの魔法パーティ」をしました。素敵なハロウィンの仮装を完成させました。接戦が続いて今年も大いに盛り上がった楽しい運動会でした。

## 授業の様子(森之宮病院)

訪問教育部は基本的に一対一の授業で、児童・生徒に合わせた内容を学習しています。院内学級と違い、教室がないので、病室を借りて授業を行っています。互いの学習している声が邪魔にならないように、病室の四隅にそれぞれ場所をとって学習しています。

また、個別学習だけではなく、はじめの会では、なるべくその時間に学習する全員で集まって、友だちとの和やかな交流時間をもったり、大きな行事である運動会などをテーマに、グループ学習を楽しく行ったりしています。子ども達は、一対一学習とはまた違った表情を見せています。

## 市立ひらかた病院

9月に、市立ひらかた病院で初めて訪問教育を実施しました。病院内には地域の小学校の院内学級がありますが、中学校はないので、刀根山支援学校から教員が訪問し、入院中の中学生と学習しました。

9月22日には新病院が開院し、名前も「市立枚方市民病院」から「市立ひらかた病院」と改められました。短期間の学習でしたが、病院の方々のご協力のもと、旧病院と新病院の両方で学習することができました。

# 精神医療センター分教室

## ◆◆◆体育祭◆◆◆

10月3日、体育祭を行いました。楽しみにしていた種目の1つ「探検隊」のパン食い競争では、1位をめざそうとがんばりました。

2学期に入って1か月の練習に取り組んできたダンスでは、小学部はかわいらしい曲に合わせて、中学部は手作り扇子を使い、本番ではすばらしいダンスを披露し観客に感動を与えることができました。

盛り上がったリレーでは、先生たちとの勝負に接戦で子どもたちが勝利しました。

この体育祭を通じて達成感を得ることができました。



## ◆◆◆中学部 校外学習◆◆◆

中学部5名、10月24日、京都府の男山レクリエーションセンターに行ってきました。野外炊事のカレー作りや石清水八幡宮の見学を行いました。

カレー作りでは、調理グループ、火起こし、飯ごう炊さんグループに別れて行いました。

調理グループも、おいしいカレーを作り、飯ごう炊さんのグループも、上手に火力の調節を行うことができ、おこげがでせず、ふっくらとおいしいごはんになりました。

ここ数年で、一番おいしい出来になりました。お腹も、気持ちも満足のおいしく、校外学習になりました。



## ◆◆◆小学部 校外学習◆◆◆

小学部11名、10月31日、京都水族館に行ってきました。子ども達は、可愛らしいペンギンやイルカの姿や珍しい生き物に目を輝かせていました。

また、美味しいお弁当やお楽しみのおやつのお時間にも素敵な笑顔を見せていました。往復で約2時間の電車移動もマナーを守って過ごすことができました。

帰りの電車では、眠ってしまう子どもも数名おり、少し疲れたようですが、良い思い出になってくれたと思います。



# 阪大病院分教室

## ◎国際学習

10月 9日(木)



今年はインドからの留学生の方に来ていただき、インドの文化について学習しました。拍手でお迎えし、「ナマステ(こんにちは)」の挨拶をした後、ひとりひとりヒンディー語で自己紹介しました。そして教室の大きな

テレビで、インドの民族衣装やお祭り、食べ物などをわかりやすく紹介していただきました。

国際学習に先立ってインドの地理・歴史、文化、暮らし、言葉などの事前学習を4回行いました。特にインドの伝統的な遊び「キャロム」は子どもたちも大いに盛り上がり、ゲームを楽しんでいました。



## ◎学習発表会

11月20日(木)

病棟6階テイルームで学習発表会が行われました。



初めは小学部低学年の発表「それいけ！インディージョーンズ」。いろいろな課題をクリアして宝物を見つけます。子どもたちのセリフがかわいく、たくさんの

拍手をいただきました。

次は高学年による「やってみなくちゃわからない!?大科学実験」。ブーメラン、空気砲、静電気クラゲなどの実演を行いました。



みんな科学者・でんじろう先生になりきって頑張りました。続いて、小中学部全員によるキーボード演奏「大きな古時計」。みんなで力を合わせて演奏し、



練習の成果を発揮することができました。

中学部の発表は「いちおし！町じまん by 中学部」。インターネットで調べ学習をし、ひとりひとり自分の町じまんをスライドショーで発表しました。ラストは、PTAによる合唱です。今年大ブームになった映画「アナと雪の女王」の主題歌「レット・イット・ゴー(ありのまま)」を保護者の方々と先生たちで歌いました。子どもたちの頑張りに、会場からたくさんの拍手をいただき、楽しく盛り上がった学習発表会でした。

# 関西医大滝井分教室

## ようこそ&さようなら。



10月29日、小学部では歓送会と歓迎会を兼ねてお楽しみ会をしました。まずは万華鏡作り。思い思いにビーズを選び、ピルケースに入れて万華鏡を組み立てます。万華鏡の周りには和紙やシールで飾り付けをしました。ビーズの音が奇麗で、マラカスを完成させた児童もいました。とてもきれいな作品になりました。そのあとは、wiiでボウリングゲームをして盛り上がりました。6年生のお姉さんに、3年生の児童が果敢に挑戦！わずかの差しかつかずゲーム終了！白熱した展開でした。これまで一緒に勉強してきたお姉さんと別れるのはさみしいけれど、元気でいてねと願うみんなでした。そして、新しくやってきたお兄さん、これからよろしくをお願いします。



## 勉強頑張ってるよ！

滝井分教室では、少人数でそれぞれの進度に合わせて授業が行われています。和やかな雰囲気です。わからないところを先生に聞きやすいのが特徴です。



10月は、ハロウィーンにあわせて学習をしました。小学部の外国語の授業では、ハロウィーンについて勉強。生活の授業では、ハロウィーンに向けての準備を

しました。教室はすっかりハロウィーンの雰囲気。病院の廊下にも、飾り付けをしました。病院の中で、楽しい時間を過ごせたようです。みんなお菓子は手に入ったかな？

Trick or treat?



# 関西医大枚方分教室

## 天気良し！体調良し！よし、かげおくり！

許可をもらって病棟の外のテラスに出てかげおくりをしました。「見えた！」「見えない～」「もう一回！」など久しぶりの外に大はしゃぎ！いろんなポーズのかげを作っていました。



## 運動会

子どもたちが実行委員になり、競技を決めて当日の運営にもあたりました。病院で行う競技ということで、妖怪ウォッチ体操や玉入れや缶積み、ボウリングなどを考えました。保護者の方も参加して大盛り上がりでした。



レッドマン参上



## ハロウィンパーティ

子どもたち出演・監督作品「レッドマン」という院内学級ヒーロー映画(約4分)を上映しました。たくさんの病棟スタッフさんや保護者の方が見に来てくれました。上映後は、福笑いなどのゲームをして、最後は皆で作った折り紙のプレゼント⇒を病棟の子どもたちに配りました。仮装をしてワイワイにぎやかなパーティでした。



# 教育サミット

平成26年7月27日(日)

本校教育部で教育サミットが開催されました。午前中は、本校教育部の生徒と参加してくれた児童生徒でスポーツ交流会を実施しました。参加してくれた児童生徒の皆さんは、器用にスティックを使いこなしてトリプルベースボール(刀根山支援学校特別ルールの野球)を楽しみました。午後からは、「よりよい医療、学校、家庭の連携のために」をテーマに、大阪大学大学院教授の方をコーディネーターに迎え、パネルディスカッションを行いました。理学療法士の方からは、具体的なリハビリのお話を伺い、刀根山支援学校の実践報告もなされ、有意義な時間を持つことができました。また、保護者分科会では、保護者同士が日頃感じている様々なことを話し合いました。個別相談会では、教育・福祉・栄養・リハビリの部門に分かれて具体的な相談を受けました。当日は、たくさんの方々に参加して頂きました。